



## 戦争法廃止に向けて野党は共闘！！ 安保法制廃止・安倍政治を許さない 4・6市民大集会in江東に参加！！

4月6日(水)18:30から江東文化センター大ホールにて「安保法制廃止・安倍政治を許さない4・6市民大集会in江東」が行われました。会場は600人を超す参加者で埋め尽くされ、会場内に入り切れず外のモニターで集会を見る人もいたほどでした。江東民商からも大勢が参加し、「野党は共闘」の思いを新たにしました。

はじめに、宇都宮健児弁護士より「戦争法廃止に向け、今こそ野党の共闘が求められている。この集会を成功させ、区民が草の根から運動の輪を広げていこう」と主催者挨拶がありました。

続いて、民進党の柿沢未途衆院議員、大河原まさこ前参院議員、日本共産党の吉良よし子参院議員、社民党の福島みずほ参院議員よりそれぞれ挨拶がありました。挨拶では、「戦争法廃止に向けて立場や政策の力を乗り越えて野党が共闘することになったのは、市民の運動が作り上げた」ことや「今度の参議院選挙では野党が共闘し勝利することで、自民・公明与党を少数派に追い込むために全力を尽くす」ことなどが語られました。



「戦争法廃止のため力を合わせよう」と各政党の議員達も手をつなぐ



会場を埋め尽くす参加者達が掲げる「戦争法今すぐ廃案 野党は共闘」

その後、小林節慶応大学名誉教授の講演が行われました。講演では、「安保法制は間違いなく『戦争法』であり、どんな言葉を使ってごまかしても平和のための法律ではない」、「立憲主義とはまさに国民が主人公になり政治を作っていくことで、今の安倍内閣は独裁政治に他ならない」、「中国と北朝鮮が今にも攻めてくるような言い方はまやかしに過ぎず、実際にはありえない」、「この悪政を変えるには、選挙で勝利し自公政権を少数に追い込むしか道はない」など、様々な話を分かりやすくお話いただき、参加者は真剣に耳を傾けました。

講演後は、参加した各団体が壇上に上がり、共闘をアピールするとともに応援スピーチとして市民連合の菱山奈帆子さん、ママの会@江東の竹内陽子さん、SEALDsの加藤友志さんより、それぞれの立場や世代間のこれまでの行動や、今後の共闘の必要性が大いに語られました。また、菱山さんが「戦争法は絶対廃案！」「憲法改悪絶対反対！」などのコールを行い、会場全体が一体となりました。

閉会挨拶の後、参加者全員が「戦争法今すぐ廃止 野党は共闘」と書かれたカードを掲げ、改めて共同の力で政治を変えていくことを確認し合って散会となりました。

### 江東民商第71回総会成功に向けて

江東民商第71回総会は6月12日(日)、午後1時から江戸川区にある船堀タワーホールの研修室にて行われます。

総会は現三役・常任理事と各支部から選出された代議員構成されます。総会では、前総会後の1年間の活動を振り返り、これからの民商活動をどのように進めていくか討議します。また、財政報告や予算の提案、新たな役員を選出などが行われます。

本総会に先立ち、各支部で支部総会が行われます。支部総会は一年間の活動を振り返り、総会後の活動方針を話し合い、新たな役員を推薦する重要な場です。会員が積極的に支部総会に参加し、意見や要求を出し合い、交流し合うことが今後の民商活動の推進のために欠かせません。

支部総会には、会員同士誘い合い、大勢で盛り上がるよう積極的な参加をお願いします。

